



25と5

区議会

だより

平成27年2月1日(日)

発行 江東区議会 編集 区議会広報委員会 電話(3647)9111(大代表)
〒135-8383 江東区東陽四丁目11番28号 <http://www.city.koto.lg.jp/ac/gikai/>

No. 283



放課後等に安全で安心して過ごせる場所
【江東きっずクラブ五砂】

平成26年第4回定例会 11月26日～12月25日

全小学校への導入に向け新たに7校で実施

「江東きっずクラブ条例の一部を改正する条例」などを可決

議員の寄附行為の禁止について

政治家が選挙区内の住民や団体等に金品を贈ることは、公職選挙法により、いかなる名目であっても禁止されており、そうした行為は原則罰則の対象となります。

地域・区民の皆さまと適正・良好な関係を保っていくため、実費を伴う行事や会費が必要とされる催しの案内状には、会費を明示して議員にご通知くださるよう強くお願い申し上げます。

主な掲載内容

- | | |
|--------------------|-----------------|
| ●第4回定例会について……………2面 | ●委員会の動き……………7面 |
| 平成26年の議会活動一覧 | ●議案の審議結果……………8面 |
| ●一般質問(要旨)……………3～7面 | 皆さまからの請願・陳情 |
| ●提出した意見書(要旨)…5～7面 | |

平成26年の区議会の活動一覧を掲載

【詳細は2面】

平成26年第4回区議会定例会は、11月26日に開会し、会期30日間で、12月25日に閉会しました。

今回の定例会では、「江東区江東きっずクラブ条例の一部を改正する条例」や「江東区立学校施設使用条例の一部を改正する条例」など25案件を審議し、24案件を可決、1案件を否決しました。

11月26日・27日の本会議では、区政一般について、

星野 博(自民)	高村 直樹(公明)
大高崎かおり(共産)	板津 道也(50)
徳永 雅博(民主)	竹田 将英(自民)
磯野 繁夫(公明)	見山 伸路(無所属)
正保 幹雄(共産)	庄野 剛志(自民)
関師 和美(無所属)	細田 勇(公明)
白岩 忠夫(無所属)	佐藤 信夫(自民)

の各議員が質問を行いました。



TOKYO オリンピック・パラリンピックを
2020 成功させよう！



第4回定例会

初日の本会議

11月26日の本会議では、今定例会の会期を30日間と決定し、区長の招集挨拶、諸般報告、専決処分報告、監査結果報告を行った後、5議員による区政一般質問が行われました。

次に、区長提案による「江東区江東きつずクラブ条例の一部を改正する条例」など17件が上程され、各所管委員会にそれぞれ審査を付託しました。

続いて、区長提案による「江東区職員の給与に関する条例の一部を改正する条例」など2件が追加上程され、各所管委員会にそれぞれ審査を付託しました。

このあと、議員提出（共産）による「江東区子どもの医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例」が上程され、厚生委員会に審査を付託しました。

続いて、新規に提出された陳情8件の審査を各所管委員会に付託しました。

継続本会議

翌11月27日の本会議では、前日に引き続き、9議員による区政一般質問が行われました。

次に、企画総務委員会及び文教委員会の議案審査報告が行われ、委員会の報告とおり原案を可決しました。

最終本会議

12月25日の本会議では、監査結果報告を行った後、各委員会の議案審査報告が行われ、委員会の報告とおり原案を可決しました。なお、厚生委員会の報告のうち、「江東区子どもの医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例」は原案を否決しました。

次に、各委員会の請願・陳情審査報告が行われ、委員会の報告とおり原案を可決しました。

次に、議員提出による「エボラ出血熱に関する対策の更なる強化を求める意見書」など5件が上程され、原案を可決しました。

この後、新たに提出された陳情1件について、所管委員会に審査を付託しました。これをもって、第4回定例会の全日程を終了し、区長の閉会挨拶の後、閉会しました。

※議案に対する各会派等の対応につきましては、議案の審議結果（8面）をご覧ください。



予算・決算審査特別委員会のインターネット中継及び傍聴を実施

区議会からのお知らせ

江東区議会では、より一層区民の皆様に議会の活動状況を広くお知らせするため、予算・決算審査特別委員会の模様を生中継及び録画中継で配信しています。録画中継は委員会終了後、1週間程度でご覧いただけます。また、予算・決算審査特別委員会は常任、議会運営、特別委員会と同様に傍聴することが可

次回定例会のお知らせ（予定）

平成27年第1回区議会定例会は、2月19日（木）から3月17日（火）までの会期27日間で開催されます。

なお、2月19日（木）は、区長の所信表明や議員による区政一般質問が行われる予定です。定例会中の委員会日程は次のとおりです。

- 3/3 企画総務委員会
- 3/4 厚生、建設委員会
- 3/5 区民環境、文教委員会
- 3/6 議会運営委員会
- 3/10 清掃港湾・臨海部対策特別委員会
- 3/11 オリンピック・パラリンピック対策特別委員会
- 3/12 防災・まちづくり・南北交通対策特別委員会
- 3/13 医療・介護保険制度特別委員会



能です。傍聴するには、傍聴券の交付を受けていただく必要がありますので、委員会当日、申込締切時刻までに、区議会事務局で傍聴申込表に氏名、住所のご記入をお願いします。申込締切時刻は、午前中から傍聴する場合、午前9時30分まで、午後から傍聴する場合、午後0時30分までです。ただし、午後の申込みは定員に空きがある場合のみ受け付けます。なお、傍聴の定員は30名です。申込み人数が30名を超えた場合は、抽選を行います。申込締切時刻の時点で傍聴希望者が定員に達しない場合は、委員会開始時刻5分前まで先着順に受け付けます。平成27年度予算審査特別委員会は、2月23日（月）、25日（水）から3月2日（月）まで行われる予定です。詳しくは、区議会ホームページをご覧ください。（注）補正予算を審査する予算審査特別委員会については、インターネット中継及び傍聴は実施していません。

平成26年の議会活動一覧

1 議会開会状況

区	分	開	会	数	開	会	延	日	数	会	期	延	日	数
定	例	会		4回			13日					117日		
臨	時	会		1回			1日					1日		

2 委員会等の開会状況

●委員会

常任委員会名	開会延日数	特別委員会名	開会延日数
企画総務	6日	清掃港湾・臨海部対策	6日
区民環境	6日	オリンピック・パラリンピック対策	5日
厚生	6日	防災・まちづくり・南北交通対策	5日
建設	7日	医療・介護保険制度	5日
文教	9日	予算審査	7日
小計	34日	決算審査	5日
議会運営	19日	その他(廃止された委員会)	2日
合計	88日	小計	35日

※防災対策特別委員会とまちづくり・南北交通対策特別委員会の2委員会です。

●その他の会議

会議名	開会延日数	会議名	開会延日数
全員協議会	2日	議会制度のあり方検討会	9日
幹事長会	20日	政務活動費のあり方検討	6日
常任・議運・特別正副委員長会	1日		
区議会広報委員会	6日	計	44日

3 議案等の議決件数

事	件	名	件	数	事	件	名	件	数
条例の制定・改廃	49件	10件	4件	22件	1件	4件	4件	4件	4件
予決契	10件	4件	22件	1件	4件	4件	4件	4件	4件
特別区道路線の認定・廃止	1件	4件	4件	4件	4件	4件	4件	4件	4件
指定管理者の指定	4件	4件	4件	4件	4件	4件	4件	4件	4件
計	135件								

4 区政に対する一般質問者数

第1回定例会	第2回定例会	第3回定例会	第4回定例会	計
14名	12名	13名	14名	53名

5 請願・陳情の処理状況

区 分	受 理 件 数			処 理 件 数						
	25年からの継続	26年の受 理	計	採 択	不採択	取下げ	付託せず	付託替え	翌年に継 続	計
請 願	1件	0件	1件	0件	0件	0件	0件	0件	1件	1件
陳 情	192件	48件	240件	7件	26件	17件	5件	113件	185件	353件
計	193件	48件	241件	7件	26件	17件	5件	113件	186件	354件

(備考) 付託替えは、特別委員会の改廃による。



ユニバーサルデザインフォント

こうとう区議会だよりでは、本文の文字に見やすく読み間違えにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。

一般質問 (要旨)

地方が担う権限と責任に見合う

地方税財源の拡充という

本質的な問題に取り組むべき



【質問】平成27年度予算編成と財政運営について問う。

①区財政を取り巻く環境について(ア)今後の景気動向について区の認識はどうか。(イ)消費税率引上げの影響は。(ウ)法人住民税一部国税化による影響は。(エ)法人実効税率引下げによる影響は。②2020年東京オリンピックパラリンピックに向け、今後どのような事業を考えているか。③27年度予算規模の見込みは。④今後の財政運営の区の認識は。区長 ①(ア)更なる経済対策が景気回復の好循環に繋がるよう、動向を注視していく。(イ)歳出で9億円の増、歳入で実質33億円の増となる。(ウ)特別区交付金が平年度ベースで34億円の減と試算する。(エ)1%引下げられた場合、特別区交付金で約5億円の減収と見込む。②区民の声や若手職員を中心としたプロジェクトチームの提案などを全庁的に共有し検討を進める。また、27年2月に大会基本計画が策定され、その動きに合わせ事業展開を図る。③一般会計の当初予算は1,800億円を超える規模

と見込む。④行財政改革の一層の推進を図り健全財政を維持しつつ、安定した行政サービスを提供し、50万区民の負担に配慮する財政運営を行っていく。

【質問】本区の交通アクセスについて問う。

①地下鉄8号線の計画の現状は。②羽田空港アクセス新線は本区にも影響すると考えるが認識は。③その他の南北交通路線実現に向けた戦略を考えるべき。

区長 ①国と都で具体的な議論の進展はないが、実施に向け調整を急ぐよう強く要請する。②アクセス向上と新木場駅のターミナル化で、まちづくりに良い影響を与えると認識する。③区全体の南北移動の利便性向上を最優先し、城東地区の南北交通のあり方等を検討する。

【質問】学校教育について問う。

①従軍慰安婦の事実と違う偽りの歴史教育を受けた可能性は。②第二の従軍慰安婦教育にならない歴史教科書採択への認識は。③国旗・国歌教育の推進を。④文部科学省通達の「私たちの道徳」活用についての見解は。⑤26年の本区卒業式の感想は。

教育長 ①当時の教科用図書は女性を慰安婦として従軍させ、ひどいあつかいをしたと記載されている。②児童生徒にふさわしい公正・公平な教科書採択を行う。③教員が職務上の責務を果たし、新生活に向けた動機付けができるよう取り組む。④様々



晴れの門出の卒業式
【中学校の卒業式】

2020年に向け

50万区民の安全・安心な

基礎自治体の構築を



【質問】行財政運営について問う。

①人口増加に伴う行財政運営について(ア)特別区民税の見通しと歳入確保策の取組みは。(イ)子ども・子育て支援法の取組みは。(ウ)東京五輪・パラリンピックに向けたおもてなしへの取組みは。②行財政改革の評価と方針は。

区長 ①(ア)当初予算より約20億円の増と見込んでおり、使用料収入等に取組む。(イ)7施設を新制度に移行し、4年間で順次移行する。(ウ)全区規模でもてなす。②着実に前進したと考えており今後新たに13項目を計画化する。

【質問】防災・減災対策を問う。

①防災意識と防災力向上について(ア)区民の防災意識は。(イ)地域防災力向上への課題は。(ウ)災害時要援護者の避難支援体制の取組みは。(エ)「地域防災力向上プロジェクト」の進捗状況は。

②被災者生活再建支援システムの実効性ある取組みは。

③LCP住宅普及への見解は。

区長 ①(ア)高水準である。(イ)主体性を持った運営である。(ウ)説明会で協力を要請する。(エ)地域連携体制を構築している。②システムに習熟した職員を養成する。③都と連携し普及に努める。

【質問】地域包括ケアシステムの構築について問う。

①医療・介護の連携の取組みは。②地域包括支援センターのあり方についての本区の見解は。③生活支援サービスの基盤整備について地域資源の把握は。

福祉部長 ①関係機関と協議する。②在宅介護支援センターを順次地域包括支援センターに移行する。③把握調査を実施する。

【質問】国民健康保険の現状と医療保険制度改革について問う。

①国民健康保険制度の現状は。②来年度保険料の検討状況は。③国民健康保険の都道府県移行に対する本区の認識はどうか。④持続可能な医療保険制度改革に対する区の見解はどうか。

生活支援部長 ①低所得者が増加傾向にある。②保険料率の改定を行う。③国民皆保険制度の維持等に資すると考える。④財源確保と地方との協議である。

【質問】学校教育について問う。

①今後の特別支援教育の展開に

ついて(ア)取組み状況は。(イ)教員の専門性不足への取組みは。

②幼保小中連携教育は学びスタンプカードを基本とする新たな連携プログラムを検討しては。

③いじめ防止・不登校対策について(ア)いじめ問題対策連絡協議会の概要は。(イ)不登校対策は。

④学校ICTの進捗状況は。



タブレットPCを使った授業
【小名木川小学校】

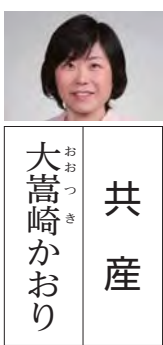
教育長 ①(ア)支援体制の充実に取組む。(イ)特別支援学校との人事交流等を実施する。②連携教育プログラムの改善に取組む。

③(ア)いじめ問題解決に取組む。(イ)小・中学校の連携強化を図る。④具体的方策の検討を進める。

基金を活用し区民福祉の向上と

区民一人ひとりの

負担軽減を図るべき



【質問】江東区の行財政運営と来年度予算編成について問う。

①区民の暮らしを守る区政の役割について(ア)国の悪政をやめさせるべきでは。(イ)政府の経済政

策を見直すべきでは。(ウ)消費税率引上げ中止を政府に求めよ。

②行財政改革計画について(ア)見直すべきではないか。(イ)ケースワーカーの職員を増員すべき。

(ウ)窓口業務の民間委託中止を。(エ)後期高齢者医療保険の資格証や短期証の発行をやめよ。(オ)庁舎駐車場の有料化をやめよ。

③来年度予算編成について(ア)区民生活の実態への認識は。(イ)医療や介護などの負担軽減策の実施が必要ではないか。(ウ)保育園や福祉施設等は区が増設するべきではないか。(エ)子育てや教育にかかる負担軽減を。(オ)中小企業対策の抜本的な強化を。(カ)民間委託による直営職員減をやめ区正規職員の増員を図るべき。

区長 ①(ア)誰もが実感できる社会保障の充実に取組んでいると認識している。(イ)更なる経済対策に期待感を持って注視していく。(ウ)求める考えはない。②(ア)財政規律の堅持に不可欠であるため見直す考えはない。(イ)規制緩和された場合を想定し引き続き適正配置に努める。(ウ)取組方針に基づき今後検討を進める。

(エ)公平性の観点から必要と考え(オ)駐車場の有効活用として検討している。③(ア)区民生活や中小企業への効果は十分ではないと認識している。(イ)適正にサービスを実施している。(ウ)多様化する行政需要に対応するため、民間を活用する。(エ)ハード・ソフト両面から支援していく。(オ)既に様々な角度から支援している。(カ)少数精鋭の体制を構築し定員適正化に努めていく。

【質問】江東区のまちづくりにつ

いて問う。

①有明地域のまちづくりについて(ア)大規模開発の見直しを。(イ)図書館や文化センター、子育て施設等を早急に整備すべき。(ウ)人口フレームに合わせた公共施設整備計画の策定を。(エ)都有地の提供を都へ求めるべき。

②辰巳団地の建替えについて(ア)建物や設備の修繕を求めるべき。(イ)シルバーピアの設置を。(ウ)高齢者施設を整備するべき。

③カジノ解禁問題について(ア)観光振興に役立たないのではないか。(イ)中止を求めよ。



高齢者の生活を総合的に支援するための施設整備を
【辰巳団地】

都市整備部長 ①(ア)国家戦略特区制度を積極的に活用しまちづくりを推進していく。(イ)開発動向を注視しつつ整備を進める。

(ウ)まちづくりマスタープラン等で進めている。(エ)都と協議していく。②(ア)状況に応じた修繕工事を実施する。(イ)都と協議する。(ウ)整備予定である。③(ア)魅力ある観光地の形成に繋がると考える。(イ)国会の動向を注視する。



インターネット中継アドレス

次回の生中継は、平成27年2月19日の区政一般質問 (予定) です。
<http://www.koto-city.stream.jfit.co.jp/>

将来人口を見据え
メリハリをつけた
長期計画後期の策定を



【質問】来年度予算編成と長期計画(後期)について問う。

①山崎区政2期目の評価は。
②27年度予算の特徴と今後の財政運営への展望はどうか。
③将来の人口分布等を見据え、長期計画後期の策定をすべき。

【区長】①区民の安全・安心を守る施策等に全力を傾注し、区民の負託に応えることができた。

②人口増による行政需要に全庁一丸となって対応し、基金・起債の活用により健全財政を堅持していく。③効率的な行政運営やオリンピック開催への対応を踏まえて計画の策定を行う。

【質問】保育問題対策を問う。

①江東湾岸サテライト保育の評価と27年開設のサテライト保育とのサービスの違いはあるか。
②子ども・子育て新制度について(ア)認可外保育施設の移行計画はどうか。(イ)入園申込みでの変化や保護者の状況はどうか。(ウ)認可保育園への移行に伴う保育事業費増大に対する区の見解は。

③巡回バスを活用した新たな子育てサービスを実施しては。
【区長】①利用者から高い評価を得ており、サービスの違いはない。②(ア)情報収集に努め、子ども達や施設への影響を抑えながら、移行を進めてい



待機児童解消に向けて
【第2江東湾岸サテライト保育所本園(イメージ図)】

く。(イ)事前に手続き方法を区報等で周知したことで大きな混乱はなかった。(ウ)区財政に影響が出る。③効率・効果的な保育サービスの研究を進める。

【質問】南北交通について問う。

①地下鉄8号線延伸について積極的に都に働きかけるべき。

【区長】①事業着手に向け、関係機関との調整等に全力を尽くす。②先進自治体や様々な交通システムの事例等を研究し、導入調査の実施に備えていく。

【質問】防災対策について問う。

①雨水流出抑制対策を構造物だけでなく、駐車場等に適用していくべきと考えるがどうか。
②区民の防災意識低下について区はどう認識しているのか。

③こにちは赤ちゃんメールを利用し世代別の情報発信を。【総務部長】①区に駐車場設置の届出を受けた際に都と排水関係を協議するよう促している。②防災訓練や広報活動を通して防災意識の高揚を図っていく。③情報取得方法を研究、検討する。

【質問】平和教育について問う。

①東京大空襲の体験談や戦争の

悲惨さを聞く機会の創出を。
②命の大切さ、平和の大切さを学ぶ日を学校で制定しては。
③東京大空襲追悼式典を継続していくべきではないか。
【教育長】①実施事例を生かし取り組む。②研究課題とする。③区内各地で追悼式が行われているため状況を考慮していく。

区民ニーズや社会情勢等を
正確に分析・把握した
長期計画後期の策定を求める



【質問】後長期計画と自治体経営の課題について問う。

①衆議院議員選挙の大義と争点について区長の考えはどうか。

②中長期の財政課題と中期財政計画策定のポイントはなにか。
③行財政改革の取組みについて(ア)前期の総括は。(イ)番号制度の実施について今後の展開は。

④民間の経営手法等を行政に導入し行政部門の効率化を図るNPM理論活用への考えは。
⑤シティプロモーション基本方針を策定し江東ブランドを発信する体制を整備すべきでは。

【区長】①経済政策だが最終的には有権者が決めるものである。②基金と起債の有効活用である。③(ア)業務委託等の推進、窓口サービスの向上等大きな効果をあげた。(イ)業務の効率化等を検討する。④アウトソーシング基本方針に基づき取組み、今後もち



窓口サービスの向上を図る
【区民ホール】

【質問】2020年東京オリンピック・パラリンピックと本区の取り組みについて問う。

①地域公共交通活性化再生法改正に対する本区の認識はどうか。
②コミュニティサイクルの本区北部エリア拡大への考えは。
③小中学生のボランティアについて(ア)取組み方針はどうか。(イ)英会話ができる体制づくりを。

【政策経営部長】①多くの事業主体が交通ネットワークを構築する本区には馴染まない。②交通状況等を考慮し検討する。③(ア)都と具体策を検討する。(イ)英語スタンダードを活用する。④全区的・効果的に事業を推進する。

【質問】中小企業対策と商業観光について問う。

①区独自の起業・創業支援策を。②長年の知識や経験を活かせる総合的な就労支援事業の創設を。③商店街の活性化策の検討を。④東京五輪に向け観光と商業部門の組織のあり方を検討すべき。

【区長】①利子補助の拡充等を検討する。②中小企業若者就労マッチング事業の対象拡大等を検討する。③食料品の取扱が不足

の方針を堅持する。⑤検討する。

する商店街支援を検討する。④組織統合は困難だが連携強化や地元が潤う観光施策を検討する。
【質問】教育政策の諸課題を問う。
①教育委員会制度改革の評価は。
②特別支援教育の(ア)教室設置に向けた今後の予定は。(イ)都の副都心制度を活用する考えはどうか。
③授業改善支援チーム派遣の今後の展開をどう考えているか。
④学校評議員のあり方の検討を。
【教育長】①責任体制の明確化や迅速な危機管理体制の構築等が実現できる。②(ア)巡回指導のモデル実施に取組む。(イ)交流方法等の効果的な実施を学校に指導する。③更なる拡充と指導力の高い教員を育成する。④学校評価の実施方法等を検討する。

本会議の傍聴

区議会からのお知らせ

区政の重要事項を決定する本会議は、どなたでも傍聴することができま

区役所5階の都市計画課横が入口となっております。手続きの必要はありません。

(手話通訳を希望される方は本会議の7日前までに、所定の申請書にご記入の上、区議会事務局にお申込み下さい。)

傍聴の際には諸注意を守って入場して下さい。

(定員105名)

定例会の初日には、議員による区政一般質問も行われます。

ぜひ一度、本会議の傍聴にお越しください。

区内中小企業、商店街等の
実態を把握・認識し
更なる経済支援策を求める



【質問】経済支援策について問う。

①「三本の矢」による経済政策「アベノミクス」について(ア)本区はどのように捉えているのか。(イ)本区の認識と本区の実態経済に与えた影響はどうか。
②本区の中小企業、商店街等について(ア)26年4月から消費税率が5%から8%に引き上げられたことによる影響をどう考えているか。(イ)現段階における景気動向をどのように捉え、認識しているのか。(ウ)今後、検討すべき具体的な経済支援策はどうか。

【区長】①(ア)多くの経済指標が改善され、経済の好循環が動き始めたことと理解している。(イ)創業等を図る企業が見られる一方、半数以上が効果を実感できず、先行き不透明な状態が続いている。②(ア)中小企業の大半は販売価格等への転嫁をせず、商店会は消費費が伸びない状況から、価格の再設定等今後の対応策について検討を始めた。(イ)効果が及ぶには時間を要すると認識しており、追加の経済対策を踏まえ、支援策を検討していく。(ウ)創業支援の充実や人材確保策の検討、江東ブランド事業を更に推進し地域経済の活性化を図る。



拉致問題をわかりやすく解説
【パネル展開催】

(ア)現時点での本区の認識はどうか。(イ)本区はこれまでどのような施策を展開してきたのか。
②12月の人権週間において、拉致問題を本区としてどのように取り上げていくのか。
③北朝鮮による拉致問題の解決に向け、今後、どのような取組みを検討しているのか。

【総務部長】①(ア)一日も早い解決に向け、北朝鮮政府に対して真摯な対応を求めていく必要があるため、調査等の進捗状況等を注視しつつ、区民の関心が薄れないよう啓発に努める。(イ)拉致問題のパネル展の開催、ポスターの掲示、ホームページでのアピール等を行ってきた。②「守ろう人権 講演とメッセージの集い」でのパネル展示と区報一面で人権問題を取り上げる。③区報等様々な媒体、機会を活用し啓発活動に努める。

行政の効率化と国民の利便性
向上に資する社会保障・税番号
制度の着実な実施を求める



【質問】 社会保障・税番号制度について問う。

- ① システム整備等の進捗状況は。
② 特定個人情報保護評価の対象事務数と実施時期はどうか。
③ 個人番号カード交付について(ア)窓口体制は。(イ)活用方法は。
政策経営部長 ① 統合宛名システムの構築に着手した。② 26と見込んでおり全評価書を年度内に公表予定である。③ (ア)専用窓口等を設置する。(イ)住民票等のコンビニ交付を検討している。
- 【質問】 感染症対策について問う。
- ① エボラ出血熱の(ア)本区の対応は。(イ)医療機関との連携は。
② 新型インフルエンザの対応は。
③ 2020年に向け海外から流入する感染症への対策はどうか。
健康部長 ① (ア)訓練等を実施する。(イ)情報共有を図る。② 相談センター等を設置する。③ 関係機関と連携し体制整備に努める。
- 【質問】 地域包括支援センターの機能強化について問う。
- ① センター支援に対する認識は。
② 都の機能強化型地域包括支援センター事業への取組みは。
③ 繁忙が想定される地域包括支援センターへの状況認識は。
福祉部長 ① 職員の資質向上研修等後方支援に取組んでいる。② 統括及び総合型支援に取組む。

③ 専門職の増員により状況は改善すると認識している。

【質問】 児童虐待防止対策を問う。

- ① 本区の現状と対応策はどうか。
② 地域全体での取組み方法は。
③ 居住実態が把握できない児童に関する調査後の取組みは。
④ マイ保育園ひろばフェスティバルの効果と今後の方向性は。



保護者の孤立化や育児不安を軽減
【マイ保育園ひろばフェスティバル】

【質問】 児童虐待防止対策を問う。

- ① 相談件数が増加しており、関係機関と連携を図る。② 地域での見守り等を行っている。③ 夜間訪問等で全員の所在を確認した。④ 育児不安の軽減効果があり更なる充実を検討する。

【質問】 亀戸地域の安心安全について問う。

- ① 災害時応急給水対策の現状は。
② 早急な下水道施設の整備を。
③ 不燃化事業の今後の見通しは。
総務部長 ① 訓練を行う予定である。② 早期完成を都に求める。③ 優先度を考慮し、順次進める。



歴史や伝統をわかりやすく
また後世に伝えられる

歴史サインについていくべき



【質問】 住居表示等を通じた新たな歴史文化の発信を問う。

- ① 町の住居表示に「深川」冠称や省略呼称でない「砂町」を復活させるべきと考えるが、住居表示に対する区の見解はどうか。
② 歴史サインについて(ア)どのようなものが設置されているのか。(イ)今後の取り組みはどうか。
③ 歴史的風景画の活用について現状と今後の取組みはどうか。



長州藩大砲製造場跡モニュメント
【歴史サイン】

【質問】 住居表示等を通じた新たな歴史文化の発信を問う。

- ① 貴重な歴史的財産と認識しているが、町名変更に伴う課題もあるため地域住民の意向等を考慮して対応すべきと考える。② (ア)区内70か所に区指定文化財や著名人の住居跡等の標識や説明版を設置している。(イ)観光振興策を検討していく中であり方を議論する。③ 亀戸梅屋敷に浮世絵のレプリカの展示等行っており、今後企画展や特別展

等により区内外にPRしていく。

【質問】 スポーツ振興を問う。

- ① 越中島プールについて(ア)開場期間外の活用方策は。(イ)可動床を導入し、新たなスポーツ施設を創出すべきではないか。
② 豊川河川敷公園フットサル場について(ア)利用率向上への取組みは。(イ)利用者の更なる利便性向上への取組みはどうか。

【質問】 住居表示等を通じた新たな歴史文化の発信を問う。

- ① (ア)ヨットやカヌー教室を開催していく。(イ)通年利用できるが相当の費用がかかるため慎重に対応していく。
② (ア)専門誌やSNSを活用し一層のPR活動により稼働率向上に取組む。(イ)近隣住民の理解が必須と考えており、利用者ニーズを把握し創意工夫をしていく。

【質問】 居住実態が把握できない子どもについて問う。

- ① 本区の対応はどうか。
② 所在不明児の居住確認の問題点と所在不明児ゼロであり続けるための今後の取組みは。
子ども未来部長 ① 入国管理局の出国状況の照会や医療機関への受診履歴の調査、家庭訪問等の実施により、全児童の所在確認が取れた。② 自治体間を頻繁に転居する場合等は調査が困難である。乳児家庭への全戸訪問事業を充実し要保護児童を支援する体制を更に強化していく。



特別養護老人ホーム増設とともに
在宅介護・地域密着型サービスの
整備強化を求める



【質問】 介護保険について問う。

- ① 要支援から本人の同意抜きにサービスを打ち切れるのか。
② 特養ホームについて(ア)食費・居住費の負担増の中止を。(イ)相部屋の部屋代徴収の中止を。(ウ)特養ホーム、在宅介護・地域密着型サービスの整備強化を。
③ 介護報酬削減案を撤回すべき。
福祉部長 ① 同意が無いまま打ち切ることではなく、認定申請を拒むものではない。② (ア)考えはない。(イ)国の動向を注視する。③ 区内での整備を基本とする。



国有地を活用した複合型介護施設
【区内15か所目の特別養護老人ホーム(イメージ図)】

- 【質問】 医療保険について問う。
- ① 国民健康保険の(ア)来年度の保険料値上げはやめよ。(イ)広域化中止と国庫負担の増額を求めよ。
② 後期高齢者医療保険料について負担増の撤回を国に求めよ。
生活支援部長 ① (ア)増大する医療費へ対応するため改定は必要である。(イ)求める考えはない。② 撤回を求める考えはない。

療費へ対応するため改定は必要である。(イ)求める考えはない。② 撤回を求める考えはない。

【質問】 教育問題について問う。

- ① 少人数学級の(ア)効果は。(イ)財務省の40人学級復活要求撤回を。
② 道徳の教科化について(ア)心の中まで評価するのか。(イ)いじめは規範意識を教えてもなくなるのではないのでは。(ウ)中止を求めよ。
③ 教育委員会の制度改正は国や文部科学省、首長による教育への政治介入に道を開くものではない。
教育委員会次長 ① (ア)学習意欲等が向上した。(イ)区独自に求める考えはない。② (ア)成長や意欲に繋がる評価が重要であり心のままでは評価するものではない。(イ)善悪の判断を身に付ける道徳教育の充実が重要である。(ウ)考えはない。③ 合議制の執行機関として存続し中立性は継続する。

【質問】 木造住宅密集地域の不燃化について問う。

- ① 建築・設計諸制度の活用で未接道家屋の建替えを促進すべき。
② 公園用地の先行取得をすべき。
③ 商店街等の店舗併用住宅の建替え支援の拡充を行うべき。
④ 北砂地区以外の不燃化促進を。
区長 ① 都市計画的手法の活用を考える。② 公益性等を精査し進める。③ 手法を協議している。④ 優先度を考慮し、順次進める。



提出した意見書 (要旨)

エボラ出血熱に関する対策の更なる強化を求める意見書

(衆・参議院議長、内閣総理・外務・文部科学・厚生労働大臣あて)

エボラ出血熱の感染者拡大がなおも続いている。厚生労働省は対応を強化しているが、国民への周知や、1施設しかない検査機関など、現段階での対策では不十分であり、早急な対応の強化を図るべきである。

エボラ出血熱に強い強制力のある検査の徹底、迅速な初期検査、二次感染の防止、医療体制の確保や関係法令等に万全を期し、国民に対する迅速、的確な情報提供を行い、関係機関等を総動員し、実効性ある取り組み強化を強く要請する。

産後ケア体制の更なる支援強化を求める意見書

(衆・参議院議長、内閣総理・厚生労働大臣あて)

国は26年度予算に、妊娠・出産包括支援モデル事業を計上したが、少子化対策には産後ケア対策が喫緊の課題であり、事業の検証を急ぎ、早急な展開と、支援を深めていく必要がある。出産間もない家庭の家事や育児、母親の心のケア、助産師などの専門性を持ったサポーターの活用や育成、育児支援ヘルパーの導入、そして、産後ケアセンターの拡充など産後ケアに対する支援が不足しているため、産後ケアの支援強化に向け更なる取り組みを強く要望する。



区議会ホームページアドレス

議会の新着情報や議員名簿、会議日程などお知らせしています。
ホームページアドレス <http://www.city.koto.lg.jp/ac/gikai/>

高齢者・乳幼児に
計画的なワクチン接種で
感染症から身を守る



【質問】 予防接種法施行令改正後の
ワクチン接種について問う。

- ① 高齢者用肺炎球菌ワクチン接種について(ア)どう告知したか。
- (イ)医療機関への指導はどうか。
- (ウ)接種に対する認識はどうか。
- ② 乳幼児予防接種の計画的接種について(ア)提案や助言方法はどうか。(イ)同時接種への見解は。
- ③ キャッチアップの認識は。



計画的な予防接種で感染症から身を守る
【乳幼児予防接種】

有用性について(ア)断る患者の把握は。(イ)有用性の認識はどうか。

③ 電子化が進む「お薬手帳」と「どこでもMY病院」構想について、本区の認識はどうか。

健康部長 ①被害を受けた人の救済給付を行う公的制度である。②(ア)相談は寄せられてない。(イ)重要な役割がある。③今後の国などの動向を見守る。

【質問】 医科と歯科との境界領域
における問題点について問う。

- ① 歯科医師による「顔のしわとり」に関する本区の様子は。
- ② 既得権益・診療報酬点数・市場原理など今後の環境整備について本区の見解はどうか。

健康部長 ①区民や関係者からの相談・苦情等はない。②ガイドラインの整備や国の動向を注視し、相談等に適切に対応する。

【質問】 徹底されていない文部科学省の通知について問う。

- ① 副教材の適切な取扱いを求める通知について本区の様子は。
 - ② 副教材の選択・活用の状況は。
 - ③ 「私たちの道徳」への認識は。
 - ④ 道徳の教科化への見解は。
- 教育委員会次長** ①不適切使用はなく周知と指導を徹底する。②基準通りの教材を選択し、不適切活用はないと認識する。③副教材としての効果を認める。④国の動向を注視する。



誰もが安心して暮らすため
江東区地域福祉計画の
早期策定を求める



【質問】 誰もが安心して暮らすための
地域福祉について問う。

- ① 地域福祉について(ア)縦割り行政による分野別計画に基づく事業、サービス提供の課題は。(イ)地域に必要なインフォーマルサービス創出への支援策は。
- ② 区民参加による江東区地域福祉計画の策定に対する認識は。

福祉部長 ①(ア)課題は他部署との連携である。(イ)協議体の議論を踏まえ支援策を検討する。②長期計画が包含した総合計画であり策定する考えはない。

【質問】 災害協力隊と地域防災について問う。

- ① 災害協力隊について(ア)女性参画への見解と誘導策は。(イ)高齢化に伴う防災力低下への対策は。
- ② 要支援者名簿について(ア)名簿掲載に同意しない6割の支援漏れへの見解は。(イ)名簿提供される災害協力隊の課題への認識は。
- ③ 地域防災における行政(公助)の果たす具体的な役割はどうか。

総務部長 ①(ア)着実に増加しているが更に啓発に努める。(イ)課題と捉え若い人への呼びかけや事業者等と協力を進める。②(ア)学校に配備する名簿には登録し、一概に支援漏れとは考えてない。(イ)避難行動支援プランで支援し様々な助け合いの仕組みを定着させる。③公助には限界があり自助・共助の重要性を啓発し地域防災力向上への支援を進める。

【質問】 協働、区民参加と情報公開について問う。



要支援者名簿を活用し避難支援体制の確立を目指す
【災害協力隊】

- ① 協働推進に欠かせない(仮称)市民活動推進センター開設に向けた検討の進め方と区民参加は。
- ② 区民参加と情報公開について(ア)特定秘密保護法施行に伴う区の対応は。(イ)区政の重要事項を決定する庁議や経営会議の公開を。(ウ)審議会等は区民参加しやすい公開の仕組みに整えるべき。

区長 ①開設準備委員会を設置し、NPO団体や公募区民を委員にする。②(ア)特別な対応を検討する考えはない。(イ)高度の政策判断を求められる事項も多々あり、傍聴等の公開には馴染まないと考える。(ウ)各種審議会等に合った区民参加と公開の仕組みを引き続き整えていく。

【質問】 行政改革における公共施設改修等の適正化を問う。

- ① 公共施設情報管理システム構築事業の進捗状況はどうか。
- ② システム活用による長期計画への反映と今後の取組みは。
- ③ 固定資産台帳整備の方向性は。
- ④ 保健相談所の増設、保健師の増員を求めるが本区の見解は。

政策経営部長 ①26年度中に完了予定である。②総合管理計画を策定し長期的な公共施設マネジメントの取組みを推進していく。③全ての資産を対象とする台帳整備を進めていく。④基本方針を踏まえ対応していく。

新公会計制度の導入により
財政の透明性と区民への
説明責任を果たすべき



【質問】 新公会計制度を問う。

- ① 新公会計制度の必要性は。
- ② 現状の総務省方式改定モデルの評価、課題、認識はいかに。
- ③ 今後の体制整備、方向性は。
- ④ 日々仕訳の必要性への見解は。
- ⑤ 東京都方式の早期導入を。
- ⑥ 包括外部監査は継続すべき。

区長 ①導入は必要と認識する。②財政の透明性確保に一定の役割は果たすが、課題がある。③国の動向を注視し財務会計システムの改修、整備を進める。④効果はあるが労力を要するため費用対効果を踏まえ検討する。⑤国の動向を踏まえ対応する。⑥当面は継続的に実施する。

【質問】 行政改革における公共施設改修等の適正化を問う。

① 公共施設情報管理システム構築事業の進捗状況はどうか。

② システム活用による長期計画への反映と今後の取組みは。

③ 固定資産台帳整備の方向性は。

④ 保健相談所の増設、保健師の増員を求めるが本区の見解は。

政策経営部長 ①26年度中に完了予定である。②総合管理計画を策定し長期的な公共施設マネジメントの取組みを推進していく。③全ての資産を対象とする台帳整備を進めていく。④基本方針を踏まえ対応していく。

【質問】 子育て支援を問う。

① 在宅子育て世帯の支援は(ア)充実させ促進すべき。(イ)地域子育て支援に向けどう変更するのか。

② こにちは赤ちゃんメール、予防接種お知らせメールの(ア)評価は。(イ)周知拡大への取組みは。

こども未来部長 ①(ア)充実すべきと考えており、各事業の質と量の向上が課題である。(イ)5年間の目標で事業充実を目指す。

②(ア)子育て支援に貢献している。(イ)ホームページ等を活用する。

【質問】 防災対策について問う。

- ① 事前防災について(ア)震災復興マニュアルの検証を。(イ)「ざっくり調査」の内容と想定訓練は。
- ② 不燃化相談ステーションの(ア)実績は。(イ)相談者の反応は。



相談員が常駐し、建替え等の様々な相談に対応
【不燃化相談ステーション】

総務部長 ①(ア)検証する。(イ)建物等被害の概要把握。訓練を実施。②(ア)面談数が当初予定を上回っている。(イ)好評を得ている。



提出した意見書
(要旨)

地球温暖化対策の推進に関する意見書

(衆・参議院議長、内閣総理・外務・経済産業・国土交通・環境大臣あて)

地球温暖化は、世界的な異常気象の発生や生態系の破壊など目に見える形で進行しており、二酸化炭素など温室効果ガスの排出を減らし、温暖化を抑えることは人類にとって差し迫った課題になっている。欧州連合は、すでに温室効果ガスの削減目標を決めており、世界第5位の排出国である日本が削減目標を世界に示すことは重要である。温室効果ガス排出の削減目標を示し、省エネ・再生可能エネルギーの拡大を柱とした温暖化対策を推進するよう強く求める。

雇用の安定を求める意見書

(衆・参議院議長、内閣総理・総務・厚生労働・経済産業大臣あて)

大企業、中小企業を問わず、長時間労働をはじめ、雇用環境は改善しておらず、過重労働を原因とした過労死も社会問題となっている。

労働規制の改定にあたっては、雇用安定の観点に重点を置き、労働環境の悪化につながらないよう慎重な対応を行い、過労死防止対策を総合的に推進し、更に学校における職業教育、進路指導、職業相談の実施等による若者の就労支援を拡充し、雇用の安定と処遇改善に向けた措置を講ずることを強く要望する。



区民・観光客の利便性向上に
向けコミュニティサイクルの
エリア拡大と周辺区との連携を



無所属
白岩 忠夫

- ① 亀戸等区全域展開への考えは。
② 他区と連携する考えはどうか。
③ 観光客、区内居住者の交通手段としての考え方はどうか。



実証実験を延長し更なる展開を図る
【コミュニティサイクル】

区長 ① 道路環境等を考慮し検討する。② 広域化に向け料金体系等の課題を協議する。③ エリア拡大や他区との連携を進める。

④ 地域で支える体制づくりを。
⑤ 要介護認定非該当者のひとり暮らし高齢者への支援策は。

⑥ 在宅介護は医療との連携を。
⑦ 要介護認定非該当者のひとり暮らし高齢者への支援策は。

⑧ 要介護認定非該当者のひとり暮らし高齢者への支援策は。

⑨ 要介護認定非該当者のひとり暮らし高齢者への支援策は。

⑩ 要介護認定非該当者のひとり暮らし高齢者への支援策は。

- ① 地域で支える体制づくりを。
② 自宅で過ごせる環境整備について今後の取り組み方針はどうか。
③ 認知症対策について(ア)行政の役割は。(イ)学びの場の提供を。

④ 在宅介護は医療との連携を。
⑤ 要介護認定非該当者のひとり暮らし高齢者への支援策は。

- ① 地域見守り支援事業等を実施する。② 地域包括ケアシステムの構築を推進する。
③ (ア)安心して暮らせる地域づくり等である。(イ)認知症サポート養成講座等を活用する。④ 更なる推進を図る。⑤ ホームヘルパー派遣事業等を活用する。

⑥ 観光事業と商店街の活性化について問う。

- ① 商店街や民間企業等一体で区独自の観光施策を検討すべき。
② 商店街振興として磁気カードによるポイント付与制度導入を。
③ 新木場のウォーターフロント特区の観光事業化への考えは。

④ 関係団体と一体となった施策を展開する。⑤ 引き続きの検討課題である。⑥ 地域の熱意等様々な課題がある。

⑦ 若者の自立支援を問う。
⑧ 若者低所得者に対する認識は。

⑨ 若者自立への更なる支援策を。
⑩ 地域振興部長 ① 支援策の充実が必要である。② 相談機関や支援機関との連携を充実させる。

50万人都市・江東
新たな飛躍に向けた
予算編成を求める



自民
佐藤 信夫

- ① テーマ及び予算規模は。
② 長期計画後半5年間の予算の予定についてどの様な考えか。
③ ふるさと納税制度の影響は。

④ 法人住民税の国税化と地方税財源の拡充の方向性はどうか。
⑤ 26年度の地方消費税交付金と本区から支払われる消費税額は。

- ⑥ 昭和大学江東豊洲病院について(ア)開設後の経営状況は。(イ)本区事業者への建設費の発注は。(ウ)増床に対する今後の方向性は。
⑦ 新たな飛躍に向けて「テーマで、一般会計で1,800億円超と見込む。② 行政需要を見込む5か年の財政計画を示す。③ 25年度寄附額50万円、税額控除額は1,770万円である。④ 税制改正の動向を注視し他自治体と連携し対応する。⑤ 交付金は73億円余を見込み、うち税率引上げの影響額12億円余と試算する。消費税相当約42億円、うち引上げ分の影響額は9億円余である。⑥ (ア)順調である。(イ)約3割が発注されている。(ウ)27年度中に414床の稼働を目指す。

⑦ 都区のあり方検討委員会について問う。
⑧ 検討委員会の現状はどうか。

- ② 児童相談所の課題はなにか。
③ 今後の方向性はどうか。
政策経営部長 ① 自治のあり方に係る調査研究を進めている。
② 移管が課題であり、都区双方の溝は大きい。③ 積み重ねてきた議論を土台に検討を継続する。

④ 危険管理について問う。
⑤ CO2削減の取組みはどうか。
⑥ 大人の交通安全対策の指導は。

- ⑦ 老人会の交通安全対策指導は。
⑧ 詐欺行為の対応策の構築は。
⑨ スマートフォンの使用上のマナーに関する事件・事故対策は。



交通安全の学習
【東陽小学校・新1年生横断訓練】

土木部長 ① 電力使用料調査を実施し、省エネ機器で削減を図る。② こどもとの交通安全を考える機会を創出する。③ 事故等の紹介と実効性ある取組みを進める。④ 啓発グッズを8万2,000枚配布した。⑤ 家庭での指導徹底が重要であり、良い事例の周知と活用を図る。



委員会の動き 10/24～12/25

企画総務委員会

(11/27・28)

▼議案3件を審査のうえ可決

▼陳情について審査

▼江東区長期計画(後期)パブリックコメント等の実施結果について等理事者の報告を聴取

区民環境委員会

(12/16)

▼議案4件を審査のうえ可決

▼陳情について審査

▼(仮称)江東区スポーツ推進計画の素案について等理事者の報告を聴取

厚生委員会

(12/1)

▼議案3件を審査のうえ、2件を可決し1件を否決

▼陳情について審査

▼子ども・子育て支援新制度への移行にかかる状況について等理事者の報告を聴取

建設委員会

(12/1)

▼議案2件を審査のうえ可決

▼請願・陳情について審査

▼江東区営住宅条例施行規則の一部改正について等理事者の報告を聴取

文教委員会

(11/27 12/16)

▼議案5件を審査のうえ可決

▼陳情について審査

▼小学校通学路防犯カメラ設置事業について等理事者の報告を聴取

通学区域の変更について協議

議会運営委員会

(11/17・25 12/17・24)

▼陳情について審査

▼議会運営について協議

清掃港湾・臨海部対策特別委員会

(12/17)

▼豊洲新市場の整備について理事者の報告を聴取

オリンピック・パラリンピック対策特別委員会

(12/18)

▼陳情について審査

▼オリンピック・パラリンピック競技大会事前キャンプについて等理事者の報告を聴取

防災・まちづくり・南北交通対策特別委員会

(12/19)

▼議案1件を審査のうえ可決

▼陳情について審査

▼都営豊洲四丁目団地の建替計画について等理事者の報告を聴取

医療・介護保険制度特別委員会

(12/22)

▼議案2件を審査のうえ可決

▼陳情について審査

▼江東区高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画(中間のまとめ)について等理事者の報告を聴取

提出した意見書 (要旨)

更なる少人数教育の推進等により学校力向上に向けた支援を求める意見書

(衆・参議院議長、内閣総理・財務・文部科学大臣あて)

国は、今年度より更なる少人数教育(少人数学級、少人数指導)の推進を図るとしているものの、計画通りの進捗状況とはなっており、先行きについても予断を許さない状況である。

教育の現場は、一層きめ細かな教育を実現し得る環境の整備を求めている。

更なる少人数教育の推進や、いじめ問題への対応、特別支援教育の充実等個別の教育課題への対応も含めた、学校力の向上に向けた予算の措置、財源の確保を強く求める。

※全文は、区議会ホームページに掲載しています。

声の区議会だより

区議会では、「声の区議会だより」を発行し、希望する方に貸し出しています。

《貸出方法》

○お近くの区内各図書館で借りることができます。

○郵送希望の方は、障害者福祉センターへご連絡ください。

問い合わせ先

障害者福祉センター

電話 (3699) 0316

議案の審議結果

会派等の略称		
自 民	（江東区議会自由民主党	12名）
公 明	（江東区議会公明党	10名）
共 産	（日本共産党江東区議団	7名）
50	（江東区議会こうとう50	4名）
民 主	（江東区議会民主党	4名）
無所属		（1名） 平 和（平和・くらしを守る江東の会 1名） 市 民（市民の声・江東 1名） ネッ ト（江東・生活者ネットワーク 1名） 再 生（江東再生会議 1名） スマイル（江東スマイル 1名）



(○賛成、×反対)

第4回定例会で審議した議案一覧

件名	概要	自	公	共	50	民	無所属				議決結果	
		民	明	産		平	市	ネ	再	ミ		
11月27日・区長提出議案												
江東区職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	特別区人事委員会の勧告等に伴い、条例の一部を改正する。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
江東区立幼稚園教育職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	特別区人事委員会の勧告等に伴い、条例の一部を改正する。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
12月25日・区長提出議案												
江東区情報公開条例及び江東区個人情報保護条例の一部を改正する条例	独立行政法人通則法等の一部改正に伴い、条例の一部を改正する。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
江東区教育に関する事務の職務権限の特例に関する条例の一部を改正する条例	地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部改正に伴い、条例の一部を改正する。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
江東区役所の出張所設置条例の一部を改正する条例	豊洲出張所の移転及び機能拡充に伴い、条例中の出張所の名称及び位置を改める。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
江東区地域文化センター条例の一部を改正する条例	豊洲文化センターの移設に伴い、施設及び利用料金を改める。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
江東区区民館条例の一部を改正する条例	豊洲区民館を廃止するため、条例の一部を改正する。	○	○	×	○	○	○	×	○	○	○	可決
江東区豊洲シビックセンター駐車場条例	豊洲シビックセンター駐車場の設置、管理及び使用について必要な事項を定める。	○	○	×	○	○	○	×	○	○	○	可決
江東区こども発達センター条例の一部を改正する条例	児童福祉法の一部改正に伴い、条例の一部を改正する。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
江東区女性福祉資金貸付条例の一部を改正する条例	母子及び寡婦福祉法施行令の一部改正に伴い規定を整備するとともに、女性世帯への貸付制度の充実を図るため、条例の一部を改正する。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
特別区道路線の認定について	特別区道路線として、新たに認定する必要があるので、道路法第8条第2項の規定に基づき提案する。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
江東区営住宅条例の一部を改正する条例	塩浜住宅駐車場を改めるため、条例の一部を改正する。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
江東区児童館条例の一部を改正する条例	辰巳児童館及び亀戸第三児童館の利用時間を改めるため、条例の一部を改正する。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
江東区江東きッズクラブ条例の一部を改正する条例	対象児童及び実施場所の拡充を図るため、条例の一部を改正する。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
江東区学童クラブ条例の一部を改正する条例	対象児童の拡充、育成時間の変更等を行うため、条例の一部を改正する。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
江東区立学校施設使用条例の一部を改正する条例	豊洲西小学校の設置に伴い、条例の一部を改正する。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
江東区地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例	新たに計画地区を追加するため、条例の一部を改正する。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
江東区指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例	介護保険法の一部改正に伴い、指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
江東区地域包括支援センターの包括的支援事業の実施に関する基準を定める条例	介護保険法の一部改正に伴い、地域包括支援センターの包括的支援事業の実施に関する基準を定める。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
12月25日・議員提出議案												
江東区子どもの医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例	対象者を15歳から18歳まで拡大し、もって福祉の増進を図るため提案する。	×	×	○	×	×	×	×	○	×	×	否決

※議長(自民)は表決に加わりません。 ※議案等の審議結果は、区議会ホームページにも掲載しています。

皆さまからの請願・陳情



付 託 委 員 会	請 願 ・ 陳 情 件 名
不採択となったもの	
区 民 環 境 委 員 会	長期に留する非正規滞在外国人住民を正規化し、誰もが希望の持てる社会を築くための意見書提出を求める陳情
取り下げとなったもの	
企 画 総 務 委 員 会	拉致事件の早期解決を求める意見書の提出及び要請文の提出を求めることに関する陳情
初日の本会議で付託され継続審議になったもの	
企 画 総 務 委 員 会	人種差別禁止条例の制定を求める陳情
	ヘイトスピーチを含む人種及び社会的マイノリティーへの差別を禁止する法整備を国に求める意見書の提出を求める陳情
区 民 環 境 委 員 会	福山通運トラックターミナル排気口の浄化装置設置に関する陳情
	「川内原発を初めとする原発再稼働に反対し廃炉とし、原発ゼロ政策への転換に向けた意見書」の提出を求める陳情
厚 生 委 員 会	臨海地域において、特別な配慮・支援を必要とするこどもたちが放課後や長期休暇を過ごせる施設の整備に関する陳情
建 設 委 員 会	琴平通り三商前交差点～釣船橋間の福山通運側歩道等の安全通行に関する陳情
文 教 委 員 会	臨海地域において、特別な配慮・支援を必要とするこどもたちが放課後や長期休暇を過ごせる施設の整備に関する陳情
議 会 運 営 委 員 会	区議会の本会議で討論を行うことを求める陳情
最終日の本会議で新規付託となったもの	
文 教 委 員 会	慰安婦問題に関して正しい歴史教育を行うことを求める陳情

全戸配布の実施

区議会からのお知らせ

江東区議会では、区議会だよりをすべての区民の方にお読みいただけるよう、こうとう区報と一緒に直接ポストにお届けしています。



○不在・辞退の連絡は
全戸配布コールセンターへ
長期間留守にする方や配布不要の方など、配布についてのお問い合わせ等は全戸配布コールセンターへご連絡ください。

《全戸配布コールセンター》
電 話 (3950) 3070
開 設 日…配布日及び平日
開 設 時 間…午前9時～午後7時

区議会広報委員会

○本号は平成26年第4回定例会の模様を中心に編集いたしました。

副 議 長 榎 本 雄 一
副 議 長 佐 竹 剛 志
広 報 委 員 小 嶋 和 芳
広 報 委 員 赤 羽 民 雄
広 報 委 員 鬼 頭 綾 子
広 報 委 員 鈴 木 綾 子

区議会だよりの発行予定

次の発行は、4月を予定しています。

